

修繕（9月）

令和4年9月、台風の迫る中でしたが、県立水産高校艇庫にて、NPO法人日本航海協会のみなさまと、県立水産高校の生徒のみなさま、先生方のご協力のもと、修繕を行いました。



修繕の完了したカヌーの姿です。できる限りオリジナルを残すことを重視して修繕を行っていただいたことで、26年前、パラオから三重県にやってきたときとほぼ同じ、美しい姿に戻りました。



進水実験（11月）

天候の良い日に、改めて進水実験を行いました。本来の姿を取り戻したカヌーは、いきいきと志摩の海に漕ぎ出しました。



今回は、修繕・航海技術の伝承のため、県立水産高校生徒にも修繕に立ち会い、ご協力をいただきました。

今回学んだことをもとに、今後もカヌーを継続して修繕し、より長く使用できるよう維持に努めていきます。

修繕したカヌーは、今後、県立水産高校の実習などに活用していきます。